

流山市が進める、
今年度の事業を
ご紹介します。



流山市の公立小・中学校では、児童・生徒1人1台のタブレット端末を活用した学習や、東京理科大学および民間企業と連携したプログラミング教育を実践するなど、ICTを活用した全国的にも先進的な取り組みを進めています。今後も子育て・教育環境の充実をはじめ、福祉や環境、都市基盤の整備、産業振興など、市民の皆さんのニーズに対応するとともに、流山市の未来を開く布石を打っていきます。

「住み続ける価値を高める市政経営」に全力で取り組みます。

今回の特集号では、令和4年度に取り組む予定の主な事業について紹介します。今年度は、福祉や教育、環境、土木などの分野で合わせて約880事業を行います。

また、ご紹介する事業以外にも、総合計画実施計画(令和4年度版)予定主要事業一覧を市ホームページ(☎1007327)に掲載していますのでご覧ください。

事業の実施に当たっては、契約額に応じ、議会の議決を得なければならない事業が含まれています。

ことしは、
これをやります。

令和4年度、流山市が取り組む主な事業



安心・安全で
快適に暮らせるまち →P2



生きがいを持って健康・
長寿に暮らせるまち →P3



良質な住環境の
なかで暮らせるまち →P5



にぎ
賑わいと魅力のあるまち →P7



誰もが自分らしく
暮らせるまち →P8



子どもを
みんなで育むまち →P9

中央消防署移転事業

4億2,701万円



完成イメージ

昭和49年に建設された現在の消防本部・中央消防署の庁舎移転を行い、防災拠点の強化および庁舎の適正配置を図ります。

今年度は、実施設計、造成工事を進めます。

問 消防総務課 ☎7158-0299

耐震改修促進事業

2,010万円



改修されたコンクリートブロック塀

住宅の耐震化の促進を図るため、昭和56年以前に建築された一戸建ての木造住宅などに対し、耐震診断・耐震改修費の一部を補助します。

また、地震による倒壊を防止するため、通路路沿いの危険なコンクリートブロック塀などの所有者に対し、除却費の一部を補助します。

問 建築住宅課 ☎7150-6088

自治会活動を支援する事業

6,518万円



昨年度整備された若葉台自治会館

自治会の円滑な運営を支援するため、自治会活動の拠点となる自治会館の維持管理費などを補助します。また、自治会活動活性化のための講座を開催するなど自治会活動を支援します。

今年度は、南柏本州団地自治会、東自治会、前平井自治会に対して自治会館の建設費の一部補助を行い、富士見台自治会などの大規模修繕や松ヶ丘自治会などの冷暖房機器設置に補助金を交付します。

問 コミュニティ課 ☎7150-6076

消防団の活動を支援する事業

3,965万円



歳末火災予防特別警戒出発式

消防団機械器具置場について、それぞれの経年劣化に応じて建て替えを実施し、地域防災力の充実を図ります。また、消防団に配備する車両を計画的に整備します。今年度は、第8分団機械器具置場の移転用地を購入し、第6分団と第22分団の車両を整備します。

問 消防総務課 ☎7158-0299 / 消防防災課 ☎7158-0151

基本政策 1

安心・安全で快適に暮らせるまち



地域の防災力を強化する事業

4,911万円

指定緊急避難場所(指定避難所)に、災害時に避難する被災者のための防災施設や防災備蓄倉庫を整備します。

今年度は、向小金福祉会館に災害用井戸やマンホールトイレなどを整備するほか、東部公民館に防災備蓄倉庫を整備します。また、公的備蓄の整備を進めるため、計画的に食糧や防災資機材を整備します。

さらに、浸水想定区域の変更などに対応するため、地域防災計画を見直します。



昨年度整備した十太夫近隣公園の災害用井戸(左)と生涯学習センター(流山エルズ)の防災備蓄倉庫(右)

問 防災危機管理課 ☎7150-6312

自主防災組織活動促進事業

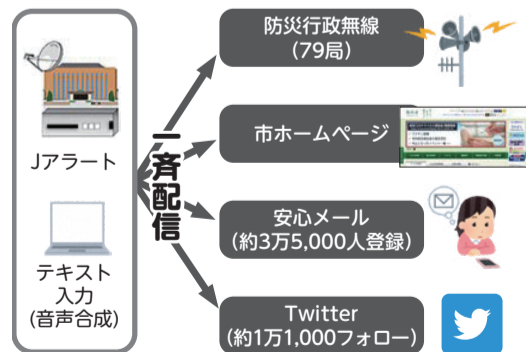
425万円

自主防災組織の活動を支援するため、資機材整備、防災訓練、講演会、研修会などに要する経費の一部を補助します。

問 防災危機管理課 ☎7150-6312

災害時情報伝達手段整備事業

127万円



災害時に、迅速かつ的確に災害情報などを伝えるため、防災行政無線や安心メール、Twitterなど複数の情報伝達手段に一斉に送信できるシステムを昨年度導入し、今年度は、配慮が必要な方向けにファクスや電話による情報配信を追加します。

問 防災危機管理課 ☎7150-6312

新型コロナウイルス感染症対策事業

5億6,922万円

【医療提供体制の充実】

市内の医療機関に対し、新型コロナウイルス感染症患者(疑い含む)の入院受け入れの実績に応じ、交付金を交付することで医療提供体制の充実を図ります。



【保育施設への支援】

私立保育所などで必要なアルコール消毒液や消耗品・備品などの購入費用を補助します。

公立保育所では、ICTを活用した業務支援システムの導入および手洗い場の自動水栓化により、衛生面の向上を図ります。



保育所の感染症対策

【市内事業者への支援】

セーフティネット保証4号認定付きの市制度融資を受けた市内事業者に対し、市制度融資の利子および信用保証料を全額補助します。

また、市内の事業団体が商品・サービスの開発など販路の拡大を目的とした事業に対し、事前にその効果が見込めるものと判断できた場合に、経費の一部を補助します。

問保健センター ☎7154-0331
 保育課 ☎7150-6124
 商工振興課 ☎7150-6085

医療体制整備・確保事業

9,697万円



保健センター(平日夜間・診療所)

平日夜間・休日診療所および夜間小児救急における初期診療・応急処置(第1次救急)や、市内3病院における第2次救急など、流山市医師会・歯科医師会・薬剤師会の協力を得て、医療提供体制の整備・確保を図ります。

また、看護師などの確保のため、病院内保育を運営する病院に補助金を交付するほか、資格取得後に市内勤務を希望する看護学校などの在学者に対し、無利子で修学資金を貸し付けます。

問保健センター ☎7154-0331

基本政策 2

生きがいを持って
健康・長寿に暮らせるまち



新型コロナウイルスワクチンの接種

11億1,234万円



ワクチン接種の様子

新型コロナウイルスワクチンの円滑な接種に必要な体制を構築します。接種券を順次郵送するほか、コールセンターを開設し、接種の予約やワクチン接種に関する相談などに応じます。また、希望する方に速やかに接種ができるよう接種体制を構築します。

問保健センター ☎7154-0331

健康を支える事業

4億9,685万円

【健康増進事業】

市民の生活習慣病の早期発見と健康保持のため、各種がん検診や健康診査、健康に関する相談や指導などを実施します。

今年度から、がん治療やその他の疾患、事故や先天性による体の欠損に対して、外見の変化や他者との違いに悩む市民の精神的および経済的負担を軽減するため、医療用ウィッグや乳房補整具、エピテーゼなどの購入費用を助成します。

また、自殺予防対策として、自殺に関するキーワードをインターネット上で検索された方に、市の支援相談窓口を案内する検索連動型広告を活用した仕組みを構築します。



検診車による乳がん検診

【特定健康診査等事業】

国民健康保険被保険者を対象に特定健康診査や特定保健指導を実施します。流山市国民健康保険データヘルス計画に基づき、令和2年度から開始した糖尿病性腎症重症化予防プログラムの対象者へのさらなる周知やAIによる特定健診受診勧奨を実施し、被保険者の健康と医療費の適正化を目指します。

問保健センター ☎7154-0331

体育施設改修・整備事業

3億825万円

体育施設の利用者の安全性・快適性の確保を図ります。今年度は、昭和52年に竣工した市総合運動公園野球場に観覧席などを設置する工事を行います。また、同公園内に8面ある庭球場を、12面に拡張するための設計を進めます。

廃止となった東部市民プールは解体し、東小学校のプールを開放します。跡地には、東部公民館の駐車場と防災備蓄倉庫を整備します。



拡張予定の市総合運動公園テニスコート



市総合運動公園野球場観覧席のイメージ

☎スポーツ振興課 ☎7157-2225

南流山地域図書館整備事業

3億2,401万円

中央図書館南流山分館に代わり、より質の高いサービスを提供するため、令和4年12月の開館に向けて、南流山中学校敷地内に南流山地域図書館を整備します。なお、同施設には、一体的な複合施設として南流山児童センターを整備します。



完成イメージ



併設するカフェのイメージ

☎図書館 ☎7159-4646

トップアスリート交流事業

100万円



令和3年度に行われたトップアスリートとの交流の様子

市民がオリンピック・パラリンピアンなどのトップアスリートと交流できるように、トップアスリートを招いてスポーツ教室や講演会を開催し、スポーツに親しむきっかけづくりを行います。

☎スポーツ振興課 ☎7157-2225

図書館資料購入事業

4,037万円



保育施設に「乳幼児向けブックセット」を設置

多様な読書要求や情報ニーズに応えるため、図書・電子書籍・雑誌・新聞・視聴覚資料(CD・DVD・紙芝居)など、図書館が所蔵すべき資料を購入します。

また、幼い頃から本に親しみ、生涯を通じた読書活動のステップとするため、市内子育て関連施設に「乳幼児向けブックセット」を設置します。今年度は、新設の子育て関連施設14施設に各66冊を配架します。

☎図書館 ☎7159-4646

指定等文化財保存活用整備事業

186万円



秋元家住宅土蔵

市内に残る文化財の保存・整備を行い、活用を図ります。

今年度は、国登録有形文化財「秋元家住宅土蔵」の展示公開施設を整備します。

☎博物館 ☎7159-3434

国際室内楽音楽祭共催事業

300万円



昨年開催した国際室内楽音楽祭2022プレコンサート

スターズおおたかの森ホールで開催される「NAGAREYAMA国際室内楽音楽祭2022」を共催します。

☎生涯学習課 ☎7150-6106

都市計画道路3・4・8号
美田駒木線道路改良事業

200万円



都市計画道路3・4・8号美田駒木線(美田周辺)

小学校に通学する児童の安全を確保するため、美田地区と駒木地区を結ぶ都市計画道路を整備します。

また、本路線を整備することにより、交通の円滑化および骨格となる道路交通網の充実を図ります。

問 道路建設課 ☎7150-6094

基本政策 3

良質な住環境のなかで
暮らせるまち



安心安全な公園づくり事業

1億3,270万円

既存公園の遊具をはじめ、公園施設の安全点検・補修・更新を行い、利用者の安全性・利便性の向上を図ります。

今年度は、野々下4号公園に複合遊具を設置するほか、西初石近隣公園(おたかの森駅南口公園)の広場の整備などを行います。



昨年度コミュニティ第1児童公園に設置した遊具



西初石近隣公園(おたかの森駅南口公園)の広場の整備

問 みどりの課 ☎7150-6092

初石駅施設整備事業

6億4,876万円

東武野田線初石駅の利便性を向上させるため、令和6年度の供用開始に向け、橋上駅舎、自由通路および駅前広場を整備します。

今年度は、駅舎や自由通路の実施設設計および工事を行います。



完成イメージ

問 まちづくり推進課 ☎7150-6090

名都借跨線橋道路拡幅改良事業

1億6,463万円



拡幅工事の進む名都借跨線橋

緊急時の大型車両通行や歩行者および自転車の安全な通行を確保するため、JR常磐線をまたぐ名都借跨線橋の拡幅工事を行います。今年度も引き続きJR東日本施行の工事を進め、令和9年度末の完成を目指します。

問 道路建設課 ☎7150-6094

新たな賑わい空間創出事業

4億8,727万円



整備中の南流山中央公園

つくばエクスプレス沿線の土地区画整理事業の進捗に合わせて、公園を整備します。

昨年度に引き続き、南流山中央公園や市総合運動公園の再整備を行います。

問 みどりの課 ☎7150-6092

江戸川台東口周辺地区再整備
(旧JETRO建物解体工事)事業

7,082万円



解体する旧JETRO職員住宅跡

商店街や地域住民と協力し、「江戸川台イーストリートプロジェクト」などの社会実験を実施します。プロジェクトの一環として、5月には「ふれあいマルシェ」や「夜市」を予定しています。また、本格的な再整備に先立ち旧JETRO(日本貿易振興機構)職員住宅を解体します。跡地については、周辺公共施設の再配置と併せて検討します。

問 財産活用課 ☎7150-6069 / まちづくり推進課 ☎7150-6090

まちなか森づくり事業

1,050万円

まちなかのみどりを創出するため、街路樹の植栽や公共スペースへの植栽を行い、緑視率が高く、みどり豊かな街並みの形成に取り組みます。



物流センターの緑道

問みどりの課 ☎7150-6092

良質なみどりの拠点保全事業

1,737万円



今年度整備する西初石小鳥の森

土地所有者から借り受けている市民の森を保全するため、用地の取得を進めていきます。また、自然に触れながら散策などができるよう、園路などの施設を整備します。
今年度は、松ヶ丘3号散策の森の用地の測量や、西初石小鳥の森の環境整備を行います。

問みどりの課 ☎7150-6092

**江戸川左岸および手賀沼流域関連
公共下水道整備事業**

7億7,080万円



下水道の整備

既成市街地における良好な生活環境を提供するため、古間木、青田、駒木台、駒木地先の下水道を整備します。

問下水道建設課 ☎7150-6097

**主要配水管等および
老朽配水管等耐震化事業**

8億9,706万円

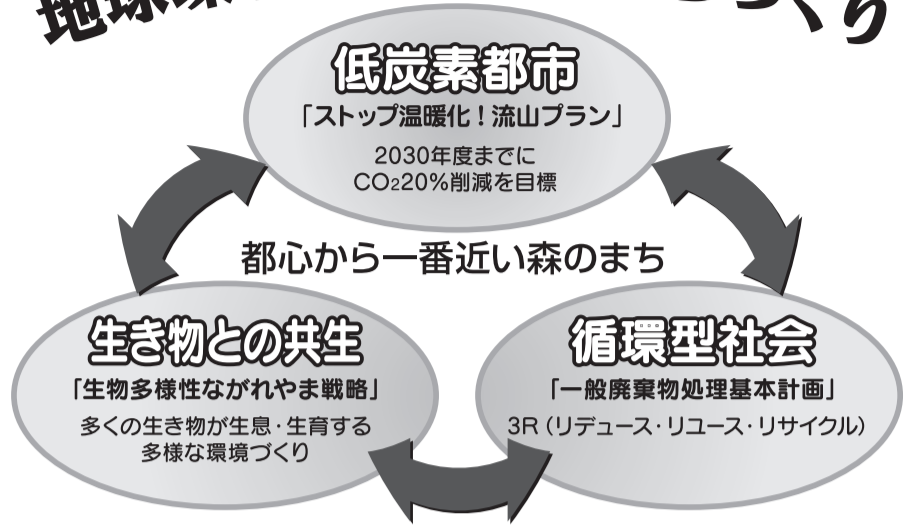


配水管の改修

老朽化した主要な配水管などを耐震管へ更新する工事を計画的に実施します。
今年度は、下花輪駒木線などの耐震化を行います。

問水道工務課 ☎7159-3233

地球環境にやさしいまちづくり



**太陽光発電など
地球温暖化対策に関する事業**

1,808万円



再生可能エネルギーによる電力で電気自動車を充電

地球温暖化対策実行計画に基づき、太陽光発電設備などへの補助、市民環境講座や緑のカーテンによる啓発を行うとともに、電気自動車の普及を図ります。
今年度から、集合住宅や商業施設などの電気自動車充電設備設置に対する補助事業を開始します。

問環境政策課 ☎7150-6083

リサイクル推進事業

2億4,879万円



ごみ減量化促進ポスターコンクール

集団回収を実施するリサイクル団体の活動支援やごみ減量化促進ポスターコンクールおよび各種講座などを開催します。
今年度から、生ごみ肥料化処理器購入者に対し補助金を交付します。

問クリーンセンター ☎7157-7411

地域公共交通活性化事業

2,243万円



流山おおたかの森駅西口駅前広場

地域公共交通の現状・問題点、課題の整理を踏まえ、地域にとって望ましい公共交通網の姿を明らかにし、まちづくりと連携した面的な公共交通ネットワークを再編することで、地域公共交通を維持・確保します。
今年度は、市内バス路線の利便性向上を図るための調査・検討を行います。

問まちづくり推進課 ☎7150-6090

流山本町・利根運河地域の
ツーリズムを推進する事業

7,041万円

観光地域づくりの舵取り役として官民連携により設立された法人である流山版DMO(株式会社流山ツーリズムデザイン)の活動を支援し、観光振興を推進します。

また、流山本町および利根運河地域の活性化や町並みの保存を図るため、両地域に点在する歴史的建造物や自然環境を活用し、飲食店やギャラリー、観光情報の発信などを行う拠点を創出するとともに、地域情報誌への掲載など観光PRを行い、来訪者の増加による地域の活性化を目指します。

なお、今年度のツーリズム環境整備は、流山本町地域で赤城山公園修景整備を行い、利根運河地域では、市指定有形文化財の旧割烹新川屋本館を観光交流センター・地域交流センターとして整備するための設計などを行います。



歴史的建造物を活用した店舗が点在する流山本町の町並み



市指定有形文化財の旧割烹新川屋本館

問流山本町・利根運河
ツーリズム推進課 ☎7168-1047

このまちごはんプロジェクト

1,589万円



地元野菜を使った給食

地産地消を推進するため、市内保育所および小・中学校の給食に流山産米を通年提供します。今年度は、3,876俵(昨年度より826俵増)を供給します。このプロジェクトでは、流山産米を提供した生産者に助成を行います。

また、保育所や学校の給食にネギや小松菜などの地元野菜の提供も広がっていきます。

問農業振興課 ☎7150-6086

基本政策 4

賑わいと
魅力のあるまち



白みりんミュージアム整備事業

4,900万円

白みりん発祥の地であることをPRし、白みりんについて学ぶことや体験できる施設を流山本町地域に整備します。

今年度は、施設の設計を行います。

問流山本町・利根運河ツーリズム推進課 ☎7168-1047

創業・就職を支援する事業

1,379万円

流山商工会議所や千葉県信用保証協会と連携し、5年未満の創業者を対象とした相談窓口を設置するほか、女性向け創業スクールを実施します。

また、求職者が早期に正規雇用につながるよう、就労支援セミナーや就職個別相談などの支援を行います。

昨年度新設した「就職氷河期世代支援コース」は、今年度も引き続き実施します。



女性向け創業スクール



就職個別相談

問商工振興課 ☎7150-6085

農業者支援事業

1,085万円

効率的かつ安定的な農業経営を目指す意欲と能力のある農業者を支援するため、認定農業者が購入する環境配慮型農業資材費の一部を補助し、減農薬や化学肥料使用の削減による環境にやさしい農業を推進します。

また、金融機関を通じて農業振興資金の貸し付け、利子の一部の補給を行います。



流山産米を栽培

問農業振興課 ☎7150-6086

介護人材確保支援事業

1億3,423万円



介護の様子

介護人材確保を目的として、国、県の介護人材確保対策事業と連携しながら市内の介護保険施設、事業所の就業者の確保を目的とした事業を実施します。

また、市単独事業として、介護福祉士の養成施設などに在学する方への修学資金の貸し付けを行うほか、今年度から、市内介護保険事業所に就労している介護福祉士の処遇改善を実施します。

☎介護支援課 ☎7150-6531

**高齢者なんでも相談室
(地域包括支援センター)委託事業**

1億4,464万円



相談の様子

高齢者の方のための総合相談窓口として、市内5カ所に高齢者なんでも相談室(地域包括支援センター)を設置しています。主任ケアマネジャー、保健師や看護師、社会福祉士などの資格を持つ職員が、介護、福祉、健康、医療、困りごとの相談などに応じ、高齢者の生活を包括的に支援します。

☎高齢者支援課 ☎7150-6080

高齢者ふれあいの家支援事業

658万円



ふれあいの家での活動

空き家などを利用して、高齢者の方が自由に集まり、他の高齢者の方や子どもたちとの交流や健康づくり、趣味の活動ができる場を提供する個人や団体などに対し、支援金や開設準備金などを支給します。

☎高齢者支援課 ☎7150-6080

福祉会館整備事業

3,238万円

市民の健康と福祉の増進を図るため、年次計画に基づき、地域福祉活動の拠点である福祉会館の改修工事を行います。

今年度は、ほっとプラザ下花輪(下花輪福祉会館)の浴室改修のほか、東深井福祉会館のガラス飛散防止の改修、名都借福祉会館の空調設備改修、思井福祉会館の屋上防水・外壁改修工事などを進めます。

☎社会福祉課 ☎7150-6079

男女共同参画社会づくり事業

403万円

第4次プランに基づき、男女とも多様な生き方を尊重し、個性と能力を発揮できるよう、市民および職員などの男女共同参画意識の向上を図るための各種講座を実施するとともに、さまざまな悩みを抱える女性を対象に自らの力で問題を解決できるよう相談業務を実施します。

☎企画政策課 ☎7150-6064

基本政策 5

**誰もが自分らしく
暮らせるまち**



**障害のある方の自立を支援する事業
および地域生活支援事業**

27億8,575万円

障害のある方が自立した日常生活および社会生活を送るために居宅介護(ホームヘルプ)、施設入所、就労支援、人工透析の費用の支給など、国が定める介護、訓練、補装具、医療の給付による支援を行います。あわせて、グループホームの運営費の一部を助成し、経営の安定化を図り、入所者の自立を促進します。

また、障害のある方が地域で自立した生活を送ることができるよう、日常生活の障害に関わるさまざまな相談支援、手話によるコミュニケーション支援、たん吸引器などの日常生活用具の給付、訪問入浴サービス、移動の際のヘルプサービス、地域活動支援センターなどによる支援を行います。



就労の様子

☎障害者支援課 ☎7150-6081

障害児通所を支援する事業

13億3,926万円

障害児の児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援などのサービスを行う民間施設およびつばさ学園に、障害児福祉サービスに係る給付を行います。また、全てのサービス利用者に障害児相談支援を行います。

☎障害者支援課 ☎7150-6081

**発達に心配のある子どもや
保護者への支援事業**

2,157万円



療育相談の様子

運動やことばなど全体的な発達に関する心配に対し、医師や心理士、言語聴覚士、作業療法士などの専門スタッフが検査や面接を通して助言を行い、必要に応じた支援を相談員が案内します。

☎児童発達支援センター ☎7154-4822

保育施設整備事業

9億9,951万円

待機児童の解消を図るため、新設される民設民営の保育園および小規模保育事業所の建設費などの一部を補助します。令和5年4月の開設に向けて、認可保育施設の定員を579人増やし、待機児童ゼロを目指して保育環境の整備に取り組んでいきます。

令和4年4月1日に開設する認可保育施設



問子ども家庭課 ☎7150-6082

基本政策 6

子どもをみんなで育むまち



妊娠・出産・子育てサポート事業

5,092万円



面談の様子

安心して妊娠・出産・子育てができるように、保健センター、おたかの森市民窓口センター、南流山センターの3カ所で母子健康手帳交付時の面談を行います。

昨年度に引き続き、家族などからの支援が得られず、産前産後の生活に不安を抱え、育児困難が生じる恐れのある妊婦および産婦を対象とした育児支援等サービスを提供し、安心して子育てができる環境を整えます。また、南流山センターに子育てなんでも相談室(子育て世代包括支援センター)を設置し、相談機能の強化を図ります。

問保健センター ☎7154-0331

私立保育園などの運営補助・保育士確保の支援事業および待機児童対策事業

26億8,611万円



園児たちをバスで送迎

保育の充実や保育士の確保を図るため、私立保育園などを設置、経営する社会福祉法人などに、運営に要する経費の一部を補助します。

保育士の確保事業では、既存の「特例保育士処遇改善事業」「保育士就労奨励金事業」「保育士宿舍借り上げ支援事業」を継続します。

また、今年度から新たに、日常生活を営むために医療を必要とする状態にある子どもを保育園などが受け入れられる体制を整備するための補助を行う「医療的ケア児保育支援事業」を行います。

【特例保育士処遇改善事業】

市内で雇用される正規保育士に対し、1人当たり月額4万3千円(県負担分1万円と市負担分3万3千円)を、私立保育園などを運営する社会福祉法人などに補助金として交付します。

【保育士就労奨励金事業】

今年4月に新規採用された新卒保育士および潜在保育士に対する就労奨励金を、私立保育園などを運営する社会福祉法人などに補助金として交付します。

【保育士宿舍借り上げ支援事業】

市内の私立保育園などが、勤務する保育士のために宿舍(アパートなど)を借り上げた場合に、家賃の一部について、1戸当たり月額6万7千円を上限として、私立保育園などを運営する社会福祉法人などに補助金を交付します。

【送迎保育ステーション事業】

流山おおたかの森駅前と南流山駅前に設置した送迎保育ステーションを拠点として、市内全域の認可保育所などへ園児たちをバスで送迎し、待機児童の解消と保護者の負担軽減を図ります。

問保育課 ☎7150-6124

ひとり親家庭等への学習支援

5,675万円



学習塾で学ぶ子どもたち

子どもの貧困の連鎖を防止するため、生活困窮者世帯の中学2・3年生の子どもが学習塾へ通えるよう支援します。

今年度からは、夏期間および冬期間についても支援を拡充します。

問子ども家庭課 ☎7150-6082

児童館・児童センター整備事業

1億2,326万円



児童センターの活動

児童の健全な遊びの場を提供するため、令和4年12月の開館に向けて、南流山中学校敷地内に、南流山児童センターを整備します。なお、同施設には、一体的な複合施設として南流山地域図書館を整備します。

問子ども家庭課 ☎7150-6082

学童クラブ運営事業

1億6,214万円



学童クラブの活動

就労などの理由で、放課後、家庭内での保育が困難な児童を対象に、放課後の遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります。

☎教育総務課 ☎7150-6103

学童クラブ施設整備事業

7,624万円



令和4年4月1日開設の小山小学校区第5おおたかの森ルーム

小学校に通う児童数の増加に対応するため、学童クラブを新設するとともに、老朽化している学童クラブの改修工事を行います。

今年度は、(仮称)市野谷小学校区学童クラブの創設工事と長崎小学校区ひよどり学童クラブの改修工事を行います。

☎教育総務課 ☎7150-6103

教育環境の整備事業

28億7,367万円

【(仮称)市野谷小学校の建設】

つくばエクスプレス沿線整備事業によるおおたかの森小学校区の児童数の増加に対応するため、令和6年4月の開校に向けて、小学校を建設します。

今年度は、設計を行うとともに、建設工事を進めます。



(仮称)市野谷小学校完成イメージ

【南流山中学校移転事業および南流山中学校移転先用地・建物買取事業】

南流山中学校区の生徒数の増加に対応するため、令和6年4月の開校に向けて、南流山中学校を東洋学園大学旧校舎へ移転する整備を進めます。

今年度は、設計・改修工事を行うとともに、移転先の建物を取得します。



中庭から見た移転後の南流山中学校のイメージ

【南流山中学校を(仮称)南流山第二小学校に改修する事業】

南流山小学校区の児童数の増加に対応するため、令和6年4月の開校に向けて、南流山中学校を(仮称)南流山第二小学校に改修する整備を進めます。

今年度は、設計を行うとともに、改修工事を進めます。

【ICT学習空間の整備】

児童・生徒の情報活用能力の育成を図るため、校内ネットワーク環境を強化します。また、増加した児童・生徒分のタブレット端末を購入します。

今年度から、昨年度東小学校でモデル的に実施していたプログラミング教育を、



タブレット端末を使った学習

全小・中学校で実施できる環境を整備します。

【担任サポート教員配置事業】

学級編制において、国および県の学級編制標準を超えて適用する学級に対し、担任業務をサポートする教員または指導員を配置します。

【小・中学校における外国語教育の推進事業】

小学校の外国語教育の推進のため、英語が堪能で外国の文化や生活に精通している英語活動指導員を全小学校17校に、ALT(外国語指導助手)を2校に1人(流山・小山・南流山・おおたかの森小学校は1校に1人)の割合で配置します。

また、3～6年生の授業で学級担任とのチームティーチングができる体制を整え、教育内容の充実と向上を図ります。

中学校では、日常生活の中でも生徒が英語に触れる機会を増やすため、ALTを全中学校10校に配置し、「活用できる英語」の習得を図ります。



ALTを活用した授業

☎学校施設課 ☎7157-2755 / 指導課 ☎7150-6105 / 学校教育課 ☎7150-6104

わたしたちのまちの家計簿を知ろう!

家計簿に置き換えるとどうなるのかな?

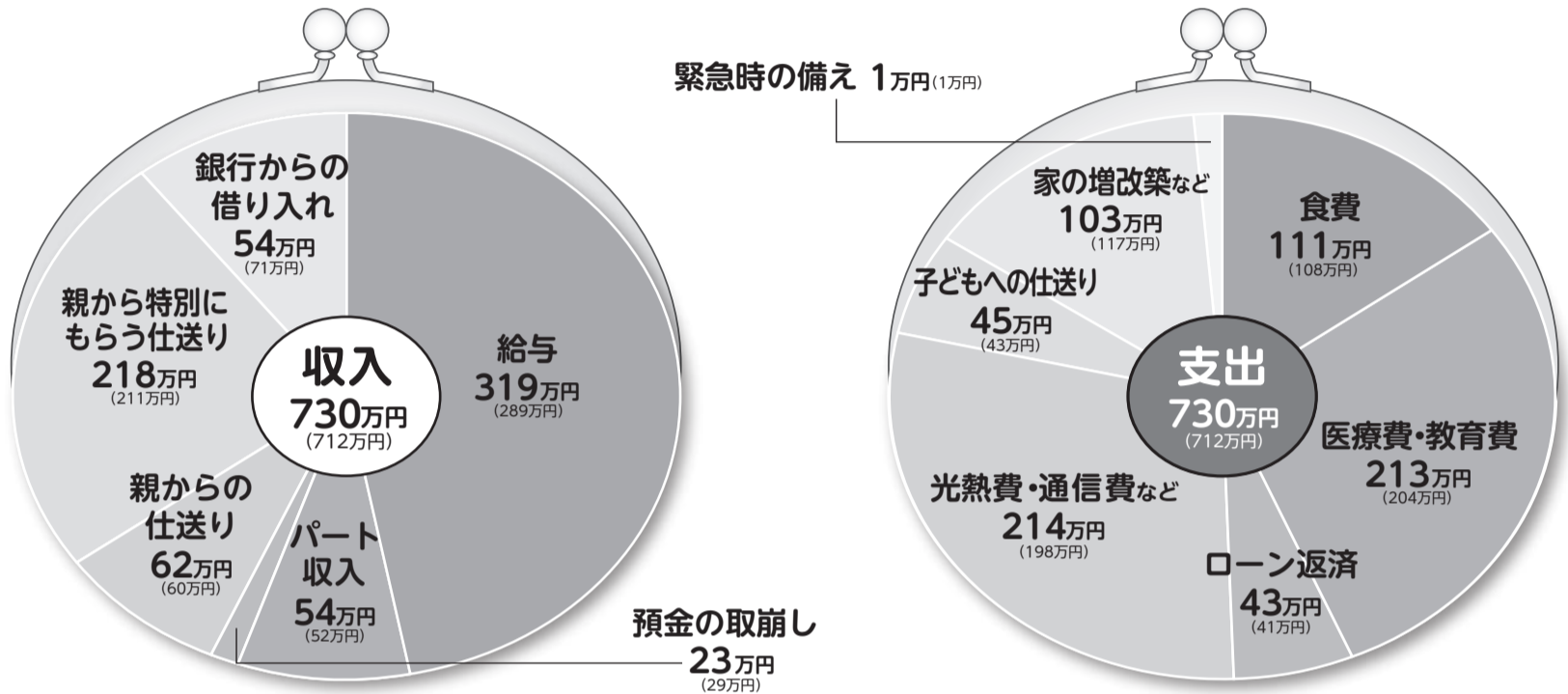
流山市の収入と支出はどうなっているのでしょうか。ここでは令和4年度のお金の出入りの予定を「家計簿」に例えてみました。皆さんのお宅の家計と比べてどうでしょうか? 図 財政調整課 ☎7150-6071



令和4年度 流山市の家計簿

一般会計予算730億1,000万円を10,000分の1にして示しています。

※()は令和3年度当初予算



家計簿の中身

～家計簿に例えたものは実際にはどんなお金になるの?～

収入(歳入)

- 給与⇒ 市税 市税には大きく5つの税金があります。
 市民税/流山市に住んでいる方や会社から納めていただく税金
 固定資産税/土地や家屋など、固定資産を持っている方から納めていただく税金
 都市計画税/市街化区域内に土地や家屋を持っている方から納めていただく税金
 市たばこ税/たばこを買った方から納めていただく税金
 軽自動車税/自動車などを買ったときや、バイクや軽自動車を持っている方から納めていただく税金
- パート収入⇒ 分担金及び負担金、使用料及び手数料、繰越金など
 分担金及び負担金/特定の事業に必要な経費を負担していただきます。
 使用料及び手数料/市の施設を利用した時、市の証明書類の発行を受けた時などに納めていただきます。
 繰越金など/前年度から繰り越したお金などです。繰越金は、前年度の収入総額－支出総額で計算します。
- 預金の取崩し⇒ 繰入金
 繰入金/市が持っている基金(特定の目的や不測の事態に備えて積み立てておく預金のようなもの)を取り崩したお金です。
- 親からの仕送り⇒ 地方譲与税、地方消費税交付金、地方交付税(普通・特別交付税)など
 地方譲与税、地方消費税交付金など/国や県で集めた税金のうち、法令で定められた分が市に交付されます。
 ※平成26年4月1日および令和元年10月1日からの消費税および地方消費税の税率引き上げによる地方消費税交付金の増収分については、全額社会保障費の財源に充てています。
- 親から特別にもらう仕送り⇒ 国庫支出金、県支出金
 国庫支出金、県支出金/特定の事業など、国や県から用途を指定されて交付されます。

銀行からの借り入れ⇒ 市債

市債/市の借金です。施設の建設や改修には多額の費用がかかります。このため現在の市民の皆さんだけでなく、将来の市民の皆さんにも公平に負担していただくよう、借金をしています。最近では国の財政事情により、本来なら税金や普通交付税として入ってくるお金が入ってこないことがあります。その分も借金で補っています。

支出(歳出)

- 食費⇒ 人件費
 人件費/市長や市議会議員、市役所で働いている職員に給料を支払っています。
 ※令和2年度から会計年度任用職員制度が施行され、以前は物件費に計上されていた臨時的任用職員などの賃金が、人件費に含まれています。
- 医療費・教育費⇒ 扶助費
 扶助費/子どものいる方、障害のある方、高齢者の方などの生活をサポートしています。
- ローン返済⇒ 公債費
 公債費/借金(市債)の返済をしています。
- 光熱費・通信費など⇒ 物件費、補助費など
 物件費/専門業者に仕事を依頼したり、業務で使用する機械を借りたりしています。
 補助費など/各種団体への補助金や国、県へ負担するお金、流山市がほかの市と共同で運営している火葬場などの費用に対して支出しています。
- 子どもへの仕送り⇒ 繰出金
 繰出金/特別会計に対して支出しています。
 特別会計は一般会計とは区別して処理するための会計で、法律で義務付けられているものもあります。
- 家の増改築など⇒ 投資的経費、維持補修費など
 投資的経費/道路や学校など施設の建設や改修をしています。
 維持補修費/道路や学校など施設の維持補修をしています。
- 緊急時の備え⇒ 予備費
 予備費/緊急な支出に対応するために準備している費用です。

事業を行うための予算は？

ご負担いただく税金と一人当りに使われるお金

☎ 財政調整課 ☎ 7150-6071

※()は令和3年度当初予算

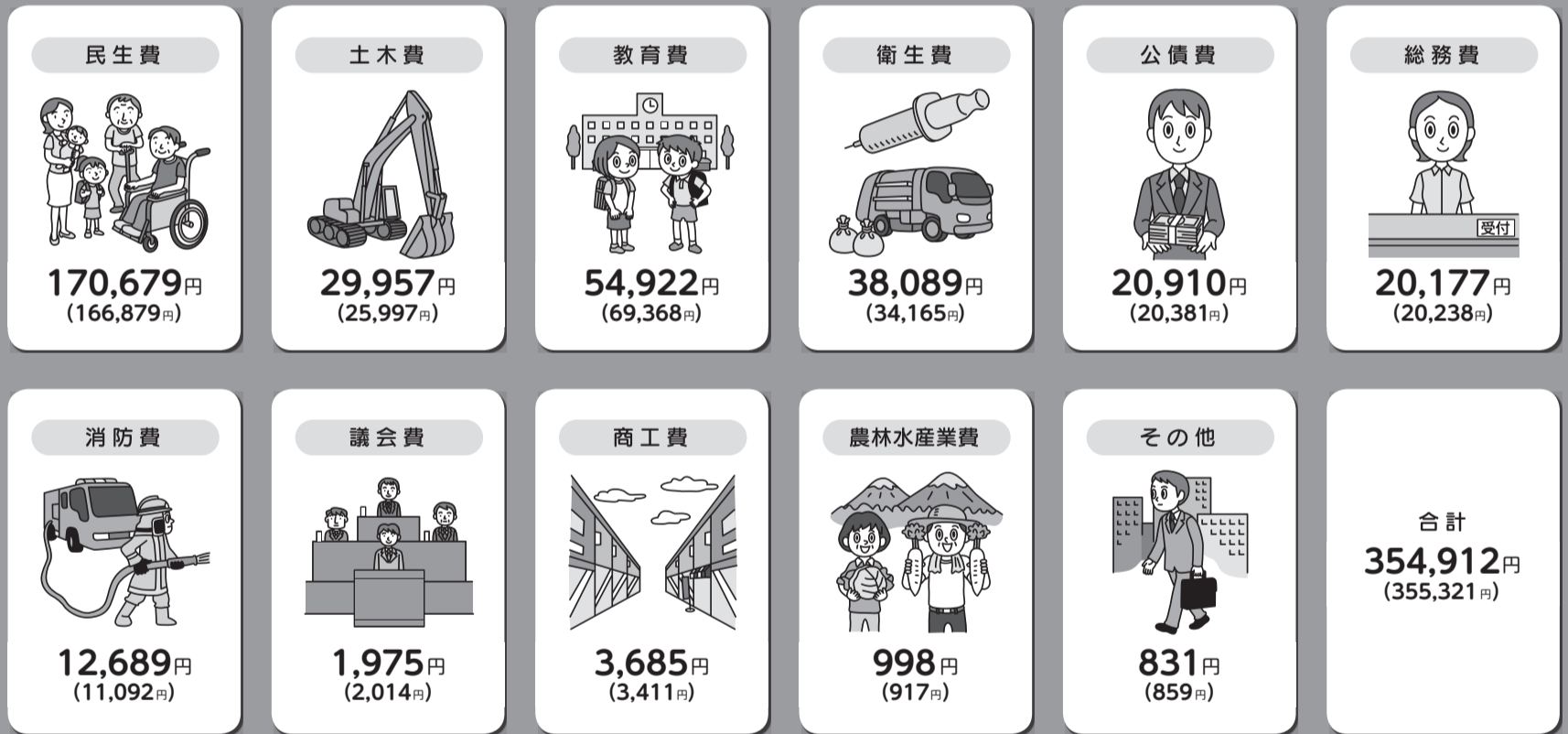
■ 一般会計

市民の方に負担していただく各種税金



※都市計画税とは、下水道整備・道路・公園など、総合的なまちづくりを行う都市計画事業や土地区画整理事業に要する費用にあてるための目的税です。

市民一人当りに使われるお金 (令和4年3月1日現在の常住人口：205,713人)



■ 会計別の予算

区分	令和4年度	令和3年度	対前年度比較	
	予算額	予算額	増減額	
一般会計	730億1,000万円	711億7,000万円	18億4,000万円	
特別会計	介護保険特別会計	139億 738万円	134億1,744万円	4億8,994万円
	国民健康保険特別会計	154億 207万円	145億 589万円	8億9,618万円
	後期高齢者医療特別会計	28億1,452万円	26億6,931万円	1億4,521万円
	土地区画整理事業特別会計	1億1,219万円	2億9,560万円	△1億8,341万円
	特別会計合計	322億3,616万円	308億8,824万円	13億4,792万円
水道事業会計	61億5,482万円	62億7,795万円	△1億2,313万円	
下水道事業会計	64億5,668万円	65億9,541万円	△1億3,873万円	
合計	1,178億5,766万円	1,149億3,160万円	29億2,606万円	